

SEGTEMP セグテンブ

脱水銀
MERCURY FREE
水銀温度計に代わる製品です。アルコール温度計への代替も可能です。水銀を使用しておりませんので、環境に優しい温度計です。

超耐振
HIGH VIBRATION PROOF
指示部・Case & movement・船舶用品全般に要求される耐震/クハウを兼ねた構造です。スチーム部・stem・スチム内部に商業用の発振物を注入。

長寿命
LONG LIFE
機械式の温度計なので、電源は不要です。電圧変動等のメンテナンスは不要です。

NESS 株式会社

水銀温度計の置き換えに最適!

シプリサイクル条約、水銀水俣条約対策に!

- 非水銀で各種規制をクリア
- ギヤレスの耐振構造
- 電源不要のアナログ表示

詳しいお問い合わせは下記まで!

本社営業部 TEL 047-453-5502
FAX 047-453-1181
〒275-0024 千葉県習志野市西浜1-12-1

国際営業部 TEL 047-453-6555
FAX 047-453-1181
e-mail global.sales@nesstech.co.jp

関西営業部 TEL 06-6539-5656
FAX 06-6539-5858

NESS ネステック株式会社
FIT FOR USE www.nesstech.co.jp

SEGTEMP-HYBRID セグテンブハイブリッド

製品概要
「SEGTEMP-HYBRID」はダイヤル温度計と温度センサを一体化させた製品です。船舶用ディーゼルエンジンの温度計測用に特化し開発されました。測定精度を同一にする事で、現場指示値と遠隔管理の測定温度を併用します。ディーゼルエンジンの電圧スペースに真鍮出来る製品です。ダイヤル温度計はギヤレス構造であり、非水銀化を実現しております。

MODEL: SEGTEMP50-HC
MODEL: SEGTEMP75-HC

ネステック株式会社

RESI-MASTER

乾式発電機負荷試験装置 レジマスターシリーズ

数値に裏付けされた確かなものづくり

CAE(熱流体解析)の導入により
高精度な装置設計を実現。

通常の設計に加え熱流体解析を行うことでより
正確な流速、温度分布を予測。解析結果を
基に実験を行い安全、安心な装置を御提供します。

装置を2台並べた場合の排気温度シミュレーション

■お問い合わせ・無料お見積もりはお気軽に
赤司電機株式会社
〒600-8511 大阪府大阪市東淀川区1-1-13
TEL 093-293-6911 FAX 093-293-6915
http://www.akashidenki.co.jp

■レンタルサービスの新会社発足!!
赤司レンタル株式会社
TEL 093-291-6912

7月23日は海の日

赤司電機

赤司電機は乾式発電機負荷試験装置「RESI-MASTER」シリーズを販売。安全、簡単かつ環境にも配慮した試験を可能にする。

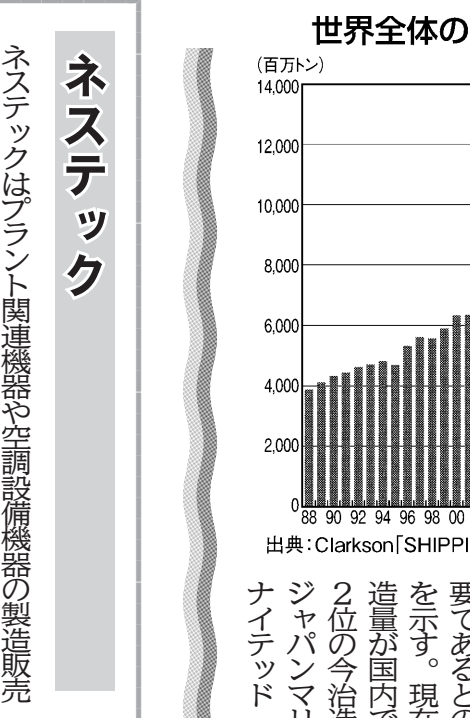
同社は「想像力と確かな技術力によって、発展性の高い製品を世界へ」をモットーに、着実に実績を重ねてきた。熱流体解析を行うことで、より正確な流速、温度分布を予測し、解析結果を基に実験を行い安全、安心な装置を開発する。さらに高圧仕様、直流(DC)仕様など高い技術力を培ったノウハウで業界トップクラスの企業に成長した。

また、赤司レンタルを設立し、発電機負荷試験装置のレンタル事業を強化し、事業拡大を図っている。

ネステック

ネステックはプラント関連機器や空調設備機器の製造販売を手がける。長年の歴史で養われた「耐振耐ギヤレスメカニズム」を採用した船舶エンジン用の温度計が主力だ。「ギヤレス温度計SEGTEMP(セグテンブ)」は耐久性に優れ、水銀水俣条約で規制対象となる水銀を一切使用していない。新造船エンジンのほか、既存のエンジンに使用されている水銀温度計の置き換えにも対応する。

従来の熱電対に加え、測温抵抗体式温度センサーと一体型の「SEGTEMP HYBRID」を発売。現場温度計と電気式温度計の指示誤差の解消を実現している。



代替建造需要に期待

2019年の世界のナによる海上荷動き量 後の見直しを話した。新造船受注量は約41億トンの影響は一時約1億4000万トン、18年の約1億1000万トンの約1.3倍に達している。造船業界では国際競争力の向上を目標に、企業間の連携や技術力の強化に重きを置く。産業や生活を支える海を向け、造船業の動向をまとめる。

公正な競争条件の確保が、共同会社の設立と同時に、日本の国立を進めている。船舶はトラックや飛行機などと比較して輸送量当たりの二酸化炭素(CO2)や大気汚染物質の排出量が少ない輸送手段だ。しかし、先取りが重要課題。海上荷動きの増加が持続的に進めば、日本造船業への影響も大きい。Gを排出しない「ゼロエミッション」の商船も登場している。日本造船業はこれに先取りが重要課題。海上荷動きの増加が持続的に進めば、日本造船業への影響も大きい。Gを排出しない「ゼロエミッション」の商船も登場している。日本造船業はこれに先取りが重要課題。海上荷動きの増加が持続的に進めば、日本造船業への影響も大きい。Gを排出しない「ゼロエミッション」の商船も登場している。

有力企業の製品・技術

高澤製作所
高澤製作所はプロペラ推進軸など船尾装置で高い国内シェアを持つリーディングカンパニー。船体の高速化に対応するべく軽量化、耐久性、耐摩耗性の向上など顧客課題に合わせて設計・開発・生産する。また油圧機器など船舶機器もトータルに取り扱い、豊富な在庫から迅速に出荷対応している。

「TWS」シリーズは「TWS」排出規制をクリアした船尾管で、燃料を節約し海水や空気をシャットアウトする。海洋環境汚染を防止する製品だ。発売以来5万隻を超える納入実績がある。適用する配管径の違いで3種類ある。安全性の高い同製品により海で働く人の命を守るため、さらなる高装着率を目指している。

サンフレム
サンフレムは燃焼技術のリーディングカンパニーとして、ボイラー用バーナーと船舶用焼却炉を製造する。「現場で求められるモノ」を提供することを使命に燃費向上、環境対策、ユーザビリティ改善などの顧客ニーズに対応しており、数々のヒット商品を生み出している。近年、環境規制強化のニーズの高まりを受け、ガス・オイル・二元燃料バーナーを開発。昨年、初号機を出荷した。独自のロータリカップバーナーの技術とガスバーナーを組み合わせた、ほかとは異なる燃費改善技術を確認した。現在、船舶と陸上間のインターネット通信による運転状態の共有がさらなる顧客サポートの改善にも取り組んでいる。

GHG排出ゼロ目指す

「国際海運からのGHG削減戦略」を採トイメジが作成された。50年までに国際海運におけるGHG排出量を半減させる。今世紀中盤からは新規の国際枠組み案は19年5月に提案している。既存船舶に対しては、燃料費改善や高性能なエンジンへの代替を促進する内容となっている。

20年1月1日から強業運航することが目標。水素やアンモニアなどの脱炭素燃料の活用を目指してきている。環境汚染の削減は、排出規制の強化が鍵となる。排出規制の強化が鍵となる。排出規制の強化が鍵となる。排出規制の強化が鍵となる。排出規制の強化が鍵となる。

品質・価格で業界各位の信頼を受けております。

中小型船尾装置のトップメーカー

TWO-STAR

特許 No.1278466

省労・省エネの船尾管水密装置
運輸省認定 船検第53号 NK 承認No.83D101
現在58,000隻装着突破の実績

1. ファインセラミックシールド及びカーボンを摺動シール面に採用し優れたシール性能を発揮
2. 無抵抗シールのため燃費節約と船速がアップする
3. 保守点検の手間もかからない

TSS型

株式会社 高澤製作所

本社・工場 〒577-0827 大阪府松原市東町6丁目8-33 TEL 06-6729-1001 FAX 06-6727-6650
札幌営業所 仙台営業所 東京営業所 大阪営業所 福岡営業所 http://www.takazawa-ss.co.jp

日刊工業新聞 電子版

週に2回掲載のSDGs面記事より
まとめサイト開設!

企業のSDGs活動を紹介

—日刊工業新聞×SDGs 特集

TOPICS

- 関連ニュース
- SDGsの取り組み最新記事

特設サイト OPEN

https://www.nikkan.co.jp/jm/sdgs/

【開設期間】2020年8月17日(月) 17時まで

【お問い合わせ先】日刊工業新聞社 デジタルメディア局 ☎03-5644-7096

ロータリカップバーナーを採用

- 1 燃料費削減・環境負荷軽減
ガス燃焼のターンダウン比10:1を実現
比例/O2制御による安定燃焼
- 2 用途別に燃焼モードを装備
ガス/オイル専焼・混焼
GCUモード 全て対応
- 3 船陸間通信機能搭載
船舶と陸上間をインターネット通信で接続
運転状態の共有を行うことでサポートを強化

新開発 ガス・オイル 二元燃料バーナー

株式会社 サンフレム
〒611-0033 京都府宇治市大久保町西ノ端1番30
TEL 0774-41-3310 FAX 0774-41-3311
Eメール: info@sunflame.net http://www.sunflame.net